

としょかん つうしん

11月号



※対象は目安です

11月号のテーマは「宇宙・星座」です。一番星を見つけてみたり、星空を見上げて星と星をつないでいろんな形を想像してみたり、親子で楽しい発見をしながら、ちよっぴり宇宙を感じてみませんか？

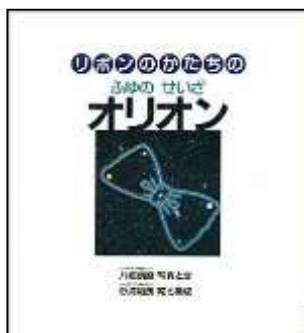


「あのほし なんのほし」

年少くらいから

みきつみき／文 柳原良平／絵
こぐま社

一番星をみつけたり、流れ星をみつけたり、北斗七星・天の川・カシオペア座といった季節の星座が、リズムカルなお話とともに夜空に広がっています。見上げる星空がぐっと身近になり、初めての星との出会いにぴったりの絵本です。巻末に星座の紹介もあります。



「リボンのかたちの ふゆの せいざ オリオン」

年中くらいから

八板康磨／写真・文 杉浦範茂／絵・構成
福音館書店

冬の夜空にリボンの形をした星座があるのを知っていますか？リボンをかたどった星座、オリオン座が登場する写真絵本です。開いた絵本いっぱい星の様子はページをめくるごとに宇宙を感じます。この星座の見える季節や時間も紹介されており、星がみえる夜を待ちわくわくしてきます。きっとみなさんも今夜星がみたくなるのでは？



「ルイのうちゅうりょこう」

年長くらいから

エズラ・ジャック・キーツ／作
田村恵子／訳 偕成社

友達に父さんを「がらくたおやじ」とばかにされたルイ。父さんはそのがらくたで手づくりの宇宙船「ルイ1号」を作ってくれました。ルイとスージーが宇宙への大冒険に出かけると聞きなれた声がして…。キーツの描く宇宙は迫力満点で、ページをめくるごとに宇宙を冒険した気分になれます。コラージュを使いとても素敵に宇宙を描いているのも見どころです。